

市政を
問

平成27年 第2回定例会一般質問 質問事項・答弁の要旨

内容は各議員が一定のスペース内で自由にまとめたものを一般質問の順番で掲載しています

人口減少待ったなし、
住み良いまちへ

自民党国分寺市議団 本橋 たくみ

・人口減少問題について

(1) 出生率向上の取り組みについて 本橋) 合計特殊出生率が1.42という中で、それぞれの自治体がそれぞれの努力を行い、向上の取り組みをする必要がある。市はどのように考えているか。市) 庁内でも議論が始まってきた。課題として捉え検討する。(2) 子育て支援について 本橋) 出生率向上のためには子育て支援の充実が必要であると考えているが市の考え方を問う。市) 子ども・子育て支援新制度がスタートし、待機児童の解消も含め産前から産後、学童の充実と総合的に充実させたい。(3) 生涯未婚率について 本橋) 最近では晩婚化が進み、さらには結婚をしないで生涯を終える、生涯未婚の方々が増えてきている。これから対策を考えていく必要があると考えるが市の考え方を問う。市) 新たな課題と捉え議論していきたい。(4) 若年層定住化について 本橋) 人口減少を考える上で市としても多世代同居の推進や近居に関する住宅政策を考える必要があると考えるが市の考え方を問う。市) 今後市の戦略の中で考えていきたい。

・スポーツ振興について

(1) スポーツ施設のあり方について 本橋) 2020年オリンピック・パラリンピックが東京で開催することが決定しスポーツの機運が高まっている。しかしながら、グラウンドを含め市ではスポーツ施設がかなり乏しい状況にあり、また体育館などは老朽化している。今後市としてしっかりとスポーツ行政に力を入れていただきたいが市の考え方を問う。市) グラウンドについては必要であると考えている。今後しっかりと力を入れていきたい。

・まちづくり条例について

(1) これまでの総括 本橋) 条例が施行され10年が経過した。ここで公開空地や様々な理想と現実のズレが生じている問題について整理を行う時期にきていると考えるがどうか。市) 公開空地については、設ける必要がない開発地区もある。課題を整理していきたい。

予防から始まる認知症対策
各課連携が重要！

公明党 さの 久美子

1. 安全・安心のまちづくりについて

●福祉避難所について 災害時に要援護者を受入れる福祉避難所、高齢者受入れの早期対応を。市) 新設の特養との早期協定締結をめざす。
●障がい者の災害時対応について 視覚障がい者の自助のため、HP上の災害時要援護者支援マニュアルを読み上げられるよう求める。市) HP読み上げ機能に対応し、視覚障がい者の方々に

配慮した情報提供の方法を工夫していきたい。

●自転車安全対策について 6月1日、改正道路交通法が施行になった。市として自転車のマナーアップにどう取り組むか。市長) マナー教育の必要性を感じる。大人へもいろいろなツールを通じてマナー教育を徹底していきたい。

2. 家庭ごみ市指定収集袋について

燃やせないごみの40L袋は単価も高く、使い切れないため、負担感が大きい。ばら売りを希望する市民の声があるが、ばら売りをしている店舗があることが知られていない。周知することと販売店舗数の拡大を求める。市) 早速「ごみアプリ」に掲載した。今後は、ごみカレンダーの工夫、周知、販売店の拡大に努めたい。

3. 認知症対策について

国家戦略となった認知症の新オレンジプランと今年度の市の認知症対策を問う。

●キャラバンメイト養成講座の今年度対応と今後、認知症サポーターのレベルアップ講座や組織化の必要性をどう考えるか。市) 養成講座は秋頃、開設予定。レベルアップしていきたい。

●小学校での認知症サポーター養成講座の拡大を求める。市) 今年度は2校に拡大したい。

●認知症カフェは認知症の方や家族、地域の方々や専門家と情報を共有、理解する場。今年の具体的な対応は。市) 施設をもつ事業者に積極的に働きかけ、今年度中に試行実施したい。

●「生活習慣病が認知症発症のリスク要因である」ことから、認知症予防事業は重要。20~30年先を見据え、健康施策など各課連携が必要。

市) 若い世代からの取り組みは重要。関係各課が連携して将来を見据えて、取り組みたい。

市民生活の向上と
安全な地域づくりを目指せ

自民党国分寺市議団 田中 政義

1. 地場野菜の地産地消について

問) 都市農業の中でも大変重要な位置付けにある国分寺の農業において、市民が地場野菜に触れる機会は個人直売所や農協、産直会など様々があると認識している。更なる販路の拡大や、国分寺ブランドの確立を進めてほしい。

市民生活部長) 生産者の方や農協と情報を共有しながら市内でより消費できる形やブランドの確立を目指して生産に励んで頂けるよう努める。

2. 「買い物弱者」対策について

問) 国分寺市においても高齢化が進む中、買い物弱者と呼ばれる方々は増加傾向にあると考える。商工会では「ぶんじ宅配」というサービスを実施しているが、新たな取り組みとして農業者の方々や農協と連携し、先述の地場野菜を配達するシステム等を構築しては如何か。

市民生活部長) 新たな御提案として受け止めさせて頂き、研究していきたいと思う。

3. ぶんバス北町ルートについて

問) 7月の運行再開と聞く。しかし市民の中には、試験運行のルートのままならば必要ない。という声もある。要望のあったルートの変更やバス停の増設についての進捗を伺う。

都市建設部長) 北町公園バス停前や並木公民館

に立ち寄るルートの要望等頂いている。バス停の増設についても五日市街道で2か所程度、窪東公園への設置も検討している。運行再開後も引き続き取り組み、ルート変更含め、年内に一定の整理をさせて頂きたいと考える。

4. 空き家対策について

問) 市内に数多くある空き家の中で少しの修繕で利用可能なものにおいて、高齢者が寄り添える場所や子育て関連の施策ができるスペースとして活用させて頂くことはできないか。

政策部長) 一定の制約があると考えている。総合的な施策になるので全庁的に取り組んで参りたい。田中) 明るい地域づくりに寄与するだけでなく、防災・防犯の面でも役立つものと考えている。

その他: 小平市との広域連携について、通学路を含む市内の防犯カメラについて質問した。

教育施設は有料化しないで!!



自民党国分寺市議団 吉田 りゅうじ

▼学校施設(校庭、体育館等)の使用料は?

【問】公共施設の使用料・手数料適正化に注目が集まっている。学校の校庭や体育館においては一般公共施設とはその設置目的や意義が異なることから、受益という観点はそのぐわらないと考えるが市の考えを示されたい。

【答】教育施設を含め全施設の使用料適正化は課題多く、方針見直しを含め更に丁寧に進める。

▼学童保育所の拡充について

【問】共働き親世代のニーズの多様化と相まって、東恋ヶ窪地区をはじめ多くの学童保育所はキャパシティ限界と聞いている。公設では様々な制約もあり限界も見えてくるが、民間の学童保育所等の導入について市の考えを示されたい。

【答】先進自治体の例を参考に民設民営の学童保育所開所に向け流れをつくる。

▼恋ヶ窪駅駐輪場について

【問】西武線恋ヶ窪駅前に24時間営業で180台収容の民間駐輪場が設置された。これに伴う市営駐車場への影響、今後の利用料金、ラック等設備老朽化と自転車の大型化への対応について市の考えを示されたい。

【答】民設民営の駐輪場整備の推進をはかりこれらの解決に向け検討する。

▼ぶんバスけやきルート(仮称)について

【問】ぶんバスは高齢者や障害者の方々の市内公共施設・福祉施設との連絡を補完する事業と考える。東恋ヶ窪2・3・4丁目の地域においては切実な声が届いている。

【答】1.69m幅のワンボックスカーで運行、実現可能なルートを今年度中に確定する。

▼都市計画道路 国3・4・6号線について

【問】熊野神社近くの西武国分寺線踏み切り周辺の狭隘路については、市民の生命が危険にさらされている。近隣にマンション建設計画があり、都に対し計画変更要請する好機と考える。

【答】事業の認可期限は平成30年度末、都と連携し事業推進に取り組む。

▼恋ヶ窪樹林地用地買収について

【答】借地→市有地とし保全する方向。